

2024年7月24日

報道関係各位

GMO デジタルラボ株式会社

## 「GMO おみせアプリ」が新機能『スタンプラリー機能』をリリース 観光促進・地域活性化を支援 ～デジタルスタンプラリーで観光誘致や店舗イベントを手軽に実現。 ペーパーレス化とDXの促進に～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結会社である GMO デジタルラボ株式会社（代表取締役社長：山田 裕一 以下、GMO デジタルラボ）は、企業・店舗専用の集客支援型アプリをオーダーメイドで制作するサービス「GMO おみせアプリ」（<https://gmo-app.jp/>）に、新たに『スタンプラリー機能』を追加し、2024年7月24日（水）にリリースしました。

『スタンプラリー機能』を使うことで、観光客誘致や地域活性化、店舗でのイベント企画を手軽に実現できます。また、ペーパーレス化により管理の手間を削減し、利用者のデータの取得と活用も可能です。さらに、利用者は、デジタルスタンプを収集しながら店舗や観光地を巡るなど、楽しい体験をすることができます。

GMO デジタルラボは、今後も「GMO おみせアプリ」を通して、お客様のさらなる利便性向上と店舗のDX 推進支援を進めてまいります。

### GMO おみせアプリ



店舗イベントや観光誘致に  
活用できる

## スタンプラリー 機能

ペーパー  
レス化

DX  
促進

### 【「GMO おみせアプリ」について】（<https://gmo-app.jp/>）

「GMO おみせアプリ」は、カスタマイズ可能な豊富な販促機能を備えた企業・店舗向けの公式アプリ制作サービスです。ポイントカードやスタンプカードをアプリで電子化することで、ペーパーレス化と運用の効率化を実現し、低コストで集客力を高めることができます。

2014年の提供開始以来、サービスを通じて、飲食業、美容業、小売業、自動車販売・整備業など様々な業種の販促や集客に対応した機能を提供しています。柔軟なシステム連携で中小企業を中心に集客支援や業務効率化などのDX 支援を行っています。

## 【新機能追加の背景】

2023年の日本人国内旅行消費額は、2019年と同水準のおよそ22兆円となりました。<sup>(※1)</sup> 一方で、さらなる観光促進を図り、国内旅行者を呼び込むために、地域の観光資源を活用した新しい集客方法が求められています。

また、地域の活性化の観点からは、オンライン消費が進む現代において、地域住民と地域の店舗をオフラインで結びつけるイベントの需要が高まっています。

そこで、GMO デジタルラボは「GMO おみせアプリ」において、新たに『スタンプラリー機能』の提供を開始いたしました。この機能により、観光客だけでなく地元住民も安心して楽しめるイベントを実施することができ、地域全体の活性化に寄与します。

(※1) 出典：観光庁 2023年旅行・観光消費動向調査 年間概要 (<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001740851.pdf>)

## 【『スタンプラリー機能』の特徴】

### ■ イベント運営者のメリット

#### 1. コスト削減と効率化

紙のスタンプカードの印刷や管理が不要になり、コスト削減が可能です。また、ペーパーレス化によって環境負荷を軽減し、発行や効果測定に関する業務効率を向上させることができます。

#### 2. 販促力強化

店舗では、通常利用している「GMO おみせアプリ」のスタンプカード、ポイントカードとは別に、イベント用のスタンプ台紙を使っていつでもスタンプラリーが実施できます。店舗間の回遊・送客や商業施設の来店施策として自由に設定・利用が可能です。

#### 3. デジタル化によるデータ利活用・環境配慮と効率化

アプリで実施するスタンプラリーなので、利用者のユーザーデータを把握・管理しマーケティングに活用することが可能です。利用者に対してイベント開催後にクーポンやお知らせの発信を行うなど、イベント参加をきっかけとした、店舗への新規顧客の獲得施策としても有効にお使いいただけます。

#### 4. 安全性の確保

デジタルスタンプであることで非接触でのイベント運営が可能のため、感染症予防の観点での安全性も確保されています。

### ■ 利用者のメリット

#### 1. 利便性の向上

スマートフォン一つでスタンプの管理ができ、紙のカードを持ち歩く手間が省けます。また、紛失してしまうリスクも軽減されます。

#### 2. 満了と同時に自動で特典付与

スタンプ満了時に即座にクーポンやポイントが発行され、すぐに利用できます。景品と引き換えなどの手間なく、イベントの満足度向上につながります。

#### 3. エンターテインメント性

スポットを巡りスタンプを集めることでゲーム感覚が楽しめ、スタンプ満了時にはクーポンやポイントなどの特典をその場で取得することができます。

## 【機能詳細】

『スタンプラリー機能』は、「GMO おみせアプリ」の標準搭載機能として追加料金なしでご利用いただけます。<sup>(※2)</sup> スタンプや特典の付与方法も複数用意しており、イベントにあった選択ができます。

また、スポットごとにスタンプを付与したユーザー数、スタンプを満了したユーザー数を集計・分析し、イベントで集めた利用者へ次回来店を促すアプローチも可能です。

スポットごとの紹介ページや、スタンプ画像の変更、マップによるスポットの表示ができ、観光案内としてもご利用いただけます。

## ■ 「GMO デジタル Pay」 との連携

「GMO デジタル Pay」(<https://gmo-digitalpay.jp/>) は、GMO デジタルラボが提供する、ハウス電子マネーや企業が発行する紙の商品券等の電子化を支援するオンラインサービスです。

『スタンプラリー機能』と「GMO デジタル Pay」が連携することで、スタンプ満了時の特典としてハウス電子マネーやデジタル商品券への残高付与が可能になります。

その他、機能については詳細ページよりご確認ください。<https://gmo-app.jp/stamprally.html>  
既存のポイントシステムとの API 連携も可能です。詳細はお問い合わせください。[https://gmo-app.jp/form/ask\\_sbs.html](https://gmo-app.jp/form/ask_sbs.html)

(※2) Standard プラン以上で標準搭載機能、Light プランはオプション機能としてご利用いただけます。

## 【GMO デジタルラボについて】

1993 年設立の GMO デジタルラボは、最も必要とされるサービスイノベーション企業を目指し、デジタルトランスフォーメーション (DX) を通じてさまざまな企業や自治体等の経営課題の解決や事業成長の支援を行っています。

主力サービスである「GMO おみせアプリ」、「モバイル商品券プラットフォーム byGMO」、「GMO デジタル Pay」、「おみせポケット」を提供しているアプリ事業に加え、ホームページ制作からコンテンツ制作代行、SEO サービス等の Web マーケティング支援までカバーするデジタルマーケティング事業、さらに通信インフラサービスや OA 機器を提供するデジタルデバイス事業を通じて、社会の変化するニーズに応える革新的な価値の創造に取り組んでいます。

今後も GMO デジタルラボは「テクノロジーを活用し、社会のニーズを新しい価値に変える」のミッションのもと、便利で豊かな笑顔のある社会の実現に向け注力してまいります。

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 大月・遠藤  
お問い合わせ：<https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

- GMO インターネットグループ株式会社  
グループ広報部 PR チーム 山崎  
TEL：03-5456-2695

お問い合わせ：<https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO デジタルラボ株式会社  
広報担当 木村・後藤・吉田  
E-mail：[info@digitallab.jp](mailto:info@digitallab.jp)

**【GMO デジタルラボ株式会社】 (URL : <https://digitallab.jp/>)**

会 社 名	GMO デジタルラボ株式会社
所 在 地	北海道札幌市中央区北 2 条西 3 丁目 1 敷島ビル 5F
代 表 者	代表取締役社長 山田 裕一
事 業 内 容	■ アプリ事業 ■ デジタルデバイス事業 ■ デジタルマーケティング事業
資 本 金	3,455 万円

**【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmogshd.com/>)**

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■ 電子認証・印鑑事業 ■ DX 事業※事業内容 ■ クラウドインフラ事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

**【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)**

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット金融事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2024 GMO DIGITALLAB K.K. All Rights Reserved.